

パイロット研究一覧(1995～2022年度)

2022年4月更新

NO	年度	研究者名	テーマ	『アジア太平洋研究』掲載号	研究成果(タイトル)	発表年度
1	1995	川越俊彦	東アジアにおける農地改革の経済評価に関する研究:レビュー	—	ディスカッションペーパー: SJ-2「戦後日本の農地改革:その経済的評価」"Land Reform in Postwar Japan: An Economic Evaluation", April 1995 S-17 "Agricultural Land Reform in Japan: Reconsideration of the Issues", January 1996	1995 1996
2	1995	高田昭彦	市民活動のマネジメントとネットワーク形成—アメリカ環境運動を焦点に—	—	ディスカッションペーパー: SJ-4「アメリカ環境活動の経験」"Environmental Movements in USA", May 1996	1996
3	1996	渡辺健一	アジア太平洋地域の経済発展に果たした海外直接投資の役割	—	ディスカッションペーパー: SJ-7「東アジア経済と多国籍企業投資」 "The Roles of Foreign Direct Investment by Multinational Corporations for the Economic Development of East Asian Countries", May 1997	1997
4	1996	長谷部由起子	アジア太平洋地域における民事訴訟制度の動向	—	ディスカッションペーパー: SJ-6「イングランドにおける法律扶助制度の実情」"Legal Aid Practice in England and Wales", April 1997	1997
5	1996	佐藤バーバラ	1920年代日本のアメリカニズム再考	—	ディスカッションペーパー: S-20 "Reconsidering 'Amerikanizumu' in the 1920s", May 1997	1997
6	1997	平尾由紀子	日米保険交渉に関する考察	—	ディスカッションペーパー: SJ-8「日本の損害保険業の費用構造」 "On the Cost Structure of the Japanese Property and Liability Insurance Industry", April 1998 (S-21 English Version of SJ-8, S-22 Revised Version of S-21)	1998
7	1997	桂木隆夫	アジア太平洋地域における共生のあり方、その理念と現実	—	ディスカッションペーパー: SJ-9「アジア太平洋地域における共生のあり方、言語政策を例として」 "The Conceptions of 'Kyosei' in Asian and Pacific Area; referring to the Idea of Language Policy and 'Non-discrimination'", May 1998	1998
8	1999	宮脇俊文	アメリカン・インディアン自然観とネイチャー・ライティング	—	ディスカッションペーパー: HJ-1「大地は病んでいる」—アメリカン・インディアンの自然観, June 2002	2002
9	1999	高松和明	アジア太平洋地域におけるベンチャービジネスの動向調査	—	—	—
10	2000	石 剛	中国語圏諸地域における文化・宗教政策の比較研究	25号	葛藤の諸相と統合の文法	2003
11	2000	日比野啓	日米身体論比較研究	—	ディスカッションペーパー: HJ-2「曾我廼家五郎の声と身体:1930年代における二つの「想像の共同体」をめぐって」, January 2004	2004
12	2001	湯山トミ子	21世紀のアジアと女性—東アジアにおける家族比較研究—	33号	東アジアの家族比較研究:中国における老親扶養観念の歴史的形成とその展開—日・韓との異相を交えて—	2008
13	2002	遠藤誠治	アジア太平洋の安全保障と地域秩序の再構築—周辺からの視点—	27号	安全保障概念の変容、グローバル化、帝国—「人間の安全保障」の政治的課題—	2004
14	2006	墓田 桂	アジア太平洋地域における国内避難民の問題—スリランカおよびインドネシアの事例研究—	32号	スリランカにおける国内避難民問題	2007
15	2006	小口喜美夫	アジア・オセアニア地域におけるブロードバンド・コンテンツ利用に関する研究	37号	ICT Technologies and Their Application to the Home Environment in Asian/Oceania Regions: From the View Points of Aging and Home Healthcare	2012
16	2006	浅見和彦	日本及びアジアなどの景観問題	33号	女の旅、庶民の旅	2008
17	2007	権田建二	アメリカ文化における戦争の痕跡	34号	不正の記憶—チャールズ・W・チェスナットの『伝統の髄』における白人優越主義と男性中心主義—	2009
18	2007	小林 盾	アジア・太平洋地域におけるネットワーク構造	36号	ライフスタイルにおける社会的格差—食生活の外部化を事例として—	2011
19	2007	鈴木 滋	アジアのオリンピック 東京→ソウル→北京そして東京	—	—	—
20	2008	安部圭介	憲法改正の理念と実際	39号	アメリカ憲法における直接民主主義の要素と司法権の役割—単一主題のルールに関するOregon州最高裁判所の判決を素材として—	2014
21	2009	近藤 正	ウォールデン七十二候の作成	38号	ゾーラ七十二候—1852年の場合—	2013
22	2009	墓田 桂	国内避難民の保護・帰還・定住—スリランカとグルジアの比較事例研究—	35号	「恐怖からの自由」は保障できるか?国際平和と安全に関する近年の政策議論—国内避難民の保護の観点から—	2010
23	2010	本郷照久	粘土を利用した高効率な水質浄化材料の開発研究	37号	米もみ殻灰からの高機能性VOC吸着剤の開発 (本郷照久、山崎淳司、山崎幸弘)	2012
24	2011	森住 史	英語は脅威? 憧れ? エンパワメントの道具?:日本人英語学習者の英語に対する態度	37号	日本人にとって英語とは何か—英語教育と言語政策—	2012
25	2011	今井貴子	野党改革の比較政治	38号	Opposition in Parliamentary Democracies: British and Japanese Political Parties in Comparison	2013
26	2012	板橋拓己	「アメリカ化」の日独比較戦後史に向けて	39号	ドイツとイスラエルの「和解」—道義と権力政治のはざまで—	2014
27	2012	酒井 孝	アジア太平洋地区における金属材料製造技術	38号	アジア太平洋地域の各国で創製された鉄鋼材料の諸特性	2013
28	2012	岡田泰平	戦時比・日・朝鮮関係史	39号	戦時性暴力はどう裁かれたか—セブ・マクタン島コルドバの事例から—	2014
29	2012	三浦正志	アジア太平洋の各国における超伝導技術開発の現状	39号	アジア太平洋の各国における超伝導技術の現状	2014
30	2012	ブー・トウン・カイ	東アジアにおける域内生産ネットワーク形成と為替制度選択—DSGEモデルを用いたアプローチ	39号	東アジアの貿易構造と為替制度選択問題に関する理論的考察	2014
31	2013	中野有紀子	非言語コミュニケーションにおける文化比較と会話エージェントへの応用	40号	異文化理解のためのロールプレイゲームの開発と多国間比較実験の実施	2015
32	2014	有富純也	古代東アジア世界における漢字文化—朝鮮半島を中心に—	41号	「奉」「本」「本」などと記された墨書土器に関する予備的考察	2016
33	2014	永野 護	新たな国際金融秩序と東アジア通貨外交:マイクロデータに基づく検証	40号	Who Issues Debt Securities in Emerging Economies?	2015
34	2014	井上元基	環境浄化を目的とした有機無機ハイブリッド材料の創製—	40号	ポリビニルアルコールのネットワーク構造を利用したジオポリマー粉末の調製	2015
35	2015	湯山トミ子	子ども観の社会的考察のための基礎研究—日中子ども観の比較考察—	45号	子ども観の社会的考察に関する基礎研究—日中子ども観の比較考察に向けてのアプローチ	2020
36	2016	三田奈徳	明治初期刑事法における酌量減輕移入に関する研究	42号	明治期における酌量減輕導入に関する一考察	2017
37	2016	渡邊大輔	高齢期のワーク・ライフ・バランスの国際比較:生活時間分析を通して	—	—	—
38	2017	上田 泰	組織市民行動の受け手の心理と誘発される行動について	43号	組織内を組織市民行動が広がるプロセスについて	2018
39	2017	村上朝之	水資源の高度利用に資する気液境界放電シミュレーション	43号	水資源の高度利用に資する気液境界放電シミュレーション	2018
40	2017	内藤 準	主観的自由と社会経済的資源の関連に関する研究	43号	八王子市におけるサポートネットワークと暮らしの安心の基礎的分析—2017年「第2回暮らしの安全と安心に関する市民意識調査」より—	2018

パイロット研究一覧(1995～2022年度)

2022年4月更新

NO	年度	研究者名	テーマ	『アジア太平洋研究』掲載号	研究成果(タイトル)	発表年度
41	2018	井内勝哉	ミトコンドリアDNA解析を基軸にしたヤマビルの進化学的研究	44号	ミトコンドリアDNA 解析を基軸にしたヤマビルの進化学的研究 (井内勝哉、佐藤尚衛)	2019
42	2018	挾本佳代	『美の社会学』の追究	45号	『美の社会学』の追求—「会所」という場から「美」と「つながり」を考える—	2020
43	2019	小河重三郎	天然油脂肪酸を利用したエステル交換反応によるトレハロース脂肪酸エステルの調整とその応用	45号	アブラヤシから得られる植物油の脂肪酸から調製されるトレハロース脂肪酸エステルの利用性開拓	2020
44	2019	立石洋子	旧ソ連・ロシアにおける第二次世界大戦の記憶と国民意識	46号	ロシアの愛国主義と自国史像—マンネルヘイムの記念彫刻をめぐる論争—	2021
45	2020	菅原 一輝	ヒ素超蓄積植物モエジマシダバイオマスを利用した新規環境浄化資材の開発	46号	ヒ素超蓄積植物モエジマシダバイオマスを利用した新規環境浄化資材の開発	2021
46	2020	齋藤 守弘	アジア太平洋圏活性化のための電気自動車向け次世代電池材料の調査と開発	46号	次世代電池用Si負極の創製へ向けたLi-ナフタレンド溶液によるLiプレドープ技術の開発	2021
47	※2020-2021	宮脇 俊文	ハイウェイの記憶——ルート66のアメリカ			
48	2021	前川 佐理	電圧変動にロバストなPMSMドライブ用 AC-AC 変換器の研究			
49	2021	吉見 憲二	日米中韓における情報倫理の比較研究			
50	2022	内藤 朋枝	子どもの生活と不登校リスク			
51	2022	小林 盾	アジアにおける貧困とウェルビーイング: 支援団体とのフィールドワークとインタビュー研究			

※COVID-19感染拡大の影響により、プロジェクトの研究期間1年延長